

取組名称	金型の "Long life" を実現しCO <sub>2</sub> 削減 と 資源循環 を目指す			団体設立後の経過年数	
応募取組主体名称	株式会社カナック	活動地域	静岡県藤枝市	応募取組の活動年数	35年
取組主体の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 企業 / <input type="checkbox"/> 学校 / <input type="checkbox"/> NPO・任意団体 / <input type="checkbox"/> 自治体 / <input type="checkbox"/> 地域コミュニティ / <input type="checkbox"/> 個人 / <input type="checkbox"/> ユース部門 (概ね30代以下の次世代を担う若手を中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください) / その他				
応募取組に関連する実行委員会特別賞	<input checked="" type="checkbox"/> サステナブルデザイン賞 / <input type="checkbox"/> 子どもエンパワーメント賞 / <input type="checkbox"/> 環境と福祉賞 / <input type="checkbox"/> 環境地域ブランディング賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 環境ひとづくり賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 環境社会イノベーション賞 / <input type="checkbox"/> 地球と人への想いやり賞 / <input type="checkbox"/> SDGsビジネス賞 / <input type="checkbox"/> EXPO2025 いのち動的平衡賞				

## アルミ製品6万個生産時の金型比較写真

無処理

カナック  
処理

金型  
写真



取組の要旨	<p>ものづくりの現場で用いられる金型に表面処理を施すことで、製品生産時の摩耗を防ぐことにより、金型のLong Lifeを実現します。日本のものづくりを支える金型には、鉄鉱石の採掘、資源の調達、製鉄、加工、ものづくり（製造）、リサイクル（廃棄）と多くの資源を投入し、環境負荷がかかっています。私たちは現状を認識し、複合機生産メーカー様と共に、表面処理の環境に対する効果を検証しております。</p>
実績の要旨	<p>複合機メーカー様に弊社の表面処理を用いて頂く事で、類似条件の金型を用いて無処理の金型とカナック処理を施した金型の製品生産数を比較して頂きました。無処理の金型は製品生産数64万個、修復履歴17回。弊社表面処理を施した金型は製品生産数130万個、修復履歴数回とLong lifeが実現しました。私たちはこの結果をより精度の高いものにする為に、定例会議を実施し、弊社表面処理をした際の金型の製品生産数や修復履歴の違いから、カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーへの貢献度を検証、提案していきます。</p>

取組評価の要旨	環境への貢献	日本のものづくりを支える金型には、多くの社会課題がある
	社会・経済への貢献	複合機メーカー様、CO <sub>2</sub> 排出量削減コンサルタント、株式会社カナックでの3社定例環境会議
	地域資源の活用	カナックの工場がある静岡県と愛知県は2020年日本の金型生産高1位と3位
	普及・汎用性	表面処理の金型分野以外での成長！金型だけではなく、高い汎用性があり！
	革新・ユニーク性	「CO <sub>2</sub> 排出量削減」という新しい付加価値の提案！
	継続性	日本のものづくりと共に、寄り添い、対話を通じて営業力強化と関係性の質向上

展望の要旨	ものづくりを支える陰の立役者として、表面処理を広く普及させ、環境と生産性向上を目的とした販路の拡大。
-------	--